

本件連絡先 泉南市埋蔵文化財センター
TEL: 072-483-6789 担当: 城野(じょうの)・河田
メールアドレス: maibun@city.sennan.lg.jp

平成26年12月5日14時 同時提供

大阪府政記者クラブ会員 各位
泉佐野市政記者クラブ会員 各位

泉南市秘書広報課長 川端 豊

(広報担当: 藤原)

－大学生が考えた－地域資源を活かした

観光まちづくりプラン発表会を開催します

下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

- 発表会の概要 阪南大学国際観光学部(和泉大樹准教授)との連携事業で、今年7月からの取組みの成果発表です。当日は、大学生の視線で感じた「泉南らしい」地域資源を活かした「観光まちづくりプラン」を、住民の皆さまに提案。その後、多くの方からのご意見を得ながら、実施できるプランに練り上げるのが目標です。
- 日時 平成26年12月15日(月) 午後3時から午後5時
- 会場 泉南市埋蔵文化財センター 泉南市コミュニティバス「大苗代」バス停徒歩2分
- 定員 30名(無料・申込み順)
- 応募・問合せ 泉南市埋蔵文化財センターまで
072-483-6789・maibun@city.sennan.lg.jp
〒590-0505大阪府泉南市信達大苗代374-4
- 主催 泉南市、阪南大学
- 協力 大阪府、大阪府立江之子島文化芸術創造センター(enoco)

【参考】これまでの経緯 -----

7/28「情報の提供」場所: 阪南大学

泉南市職員が学生に情報を提供。どのような地域資源があるのか、どのような活用の実績があるのかなど、講座形式でおこなった。

9/19「課題を探る」場所: 埋蔵文化財センター

学生が住民と対話をとおして、地域の課題を探ることで、泉南市についての理解を深めるための機会。参加した住民からは、「自然や歴史に由来する魅力が点在する景観」がある一方で「まちを好きになるきっかけがない」といった課題が提示された。

10/24・11/4「現地調査」場所: 泉南市内

これまで得た情報をもとに、現地を確認。岡田地区、樽井地区、ショッピングモールなどを見学。

11/24「中間報告会」場所: 阪南大学

企画のアウトラインを発表し、指導教官からの指導を受ける機会。泉南市職員が参加。

12/1「プレ・プレゼン」場所: 阪南大学

本番と同じ発表形式で、関係者からの指導や助言を得る機会をもった。大阪府文化課、enoco、泉南市職員が参加。

—大学生が考えた— 地域資源を活かした 観光まちづくりプラン 発表会



阪南大学国際観光学部との連携事業で、今年7月からの取組みの成果発表です。

当日は、大学生の視線で感じた「泉南らしい」地域資源を活かし方を、皆さまに提案。

その後、多くの方からのご意見を得ながら、実施できるプランに練り上げるのが目標です。

* 来年度以降も継続して実施する予定です。事業の進め方や、来年度に向けての提案なども含めてご意見をいただけたら幸いです。



【とき】平成 26 年 12 月 15 日 (月)

午後 3 時から午後 5 時

【ところ】泉南市埋蔵文化財センター

泉南市コミュニティバス

「大苗代」バス停徒歩 2 分

【定員】30 名 (申込み順)

【応募・問合せ】

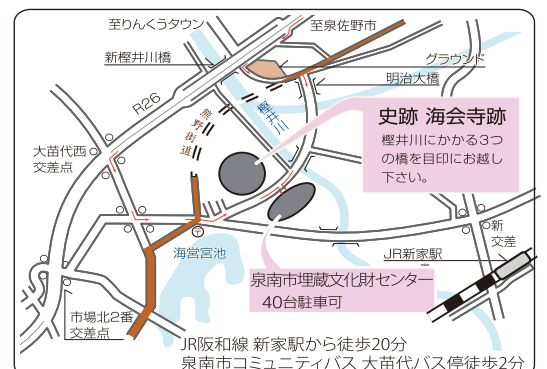
泉南市埋蔵文化財センターまで

072-483-6789・maibun@city.sennan.lg.jp

〒590-0505 大阪府泉南市信達大苗代 374-4



【メールのアドレス】
携帯メールで
かんたん申込み



【協力】大阪府、大阪府立江之子島文化芸術創造センター (enoco)